フェンダーガーニッシュ type-X　取付要領書

車名：デリカD:5 ｜ 年式：26.01- ｜ 適合：ALL

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は**「フェンダーガーニッシュ type-X」**の取り付けについて記載してあります。
商品を取り付ける前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

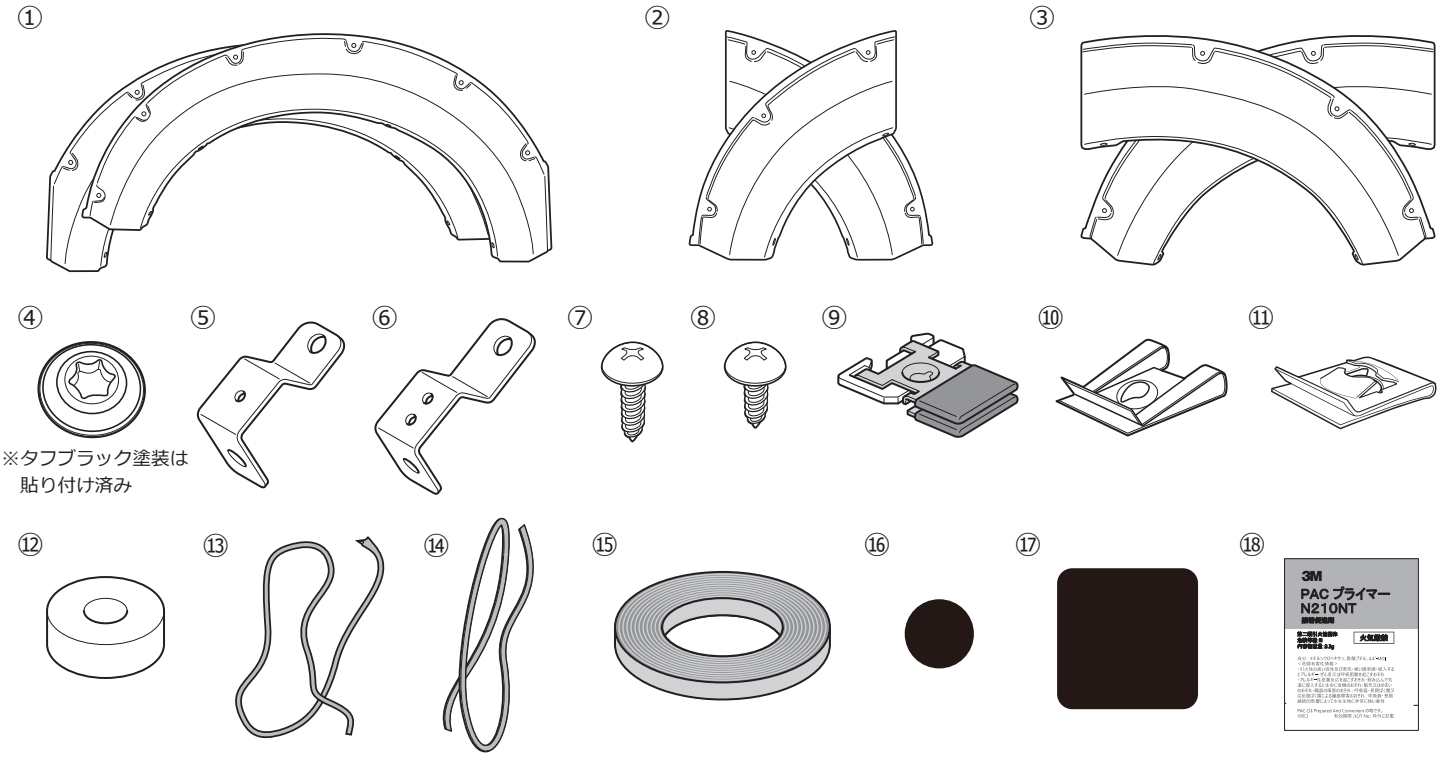
商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店または自動車整備工場での取り付けを推奨します。

商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。

取付参考時間：3.0時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



■取り付けに必要な工具

□ 一般工具　□ 保護シート　□ 保護テープ　□ 養生テープ　□ マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	フェンダーガーニッシュ(Fフェンダー／左右)	各 1	⑩	スピードナット A	2
②	フェンダーガーニッシュ（R ドア／左右）	各 1	⑪	スピードナット B	4
③	フェンダーガーニッシュ(R フェンダー／左右)	各 1	⑫	スペーサー	4
④	ダミーボルト ※タフブラック塗装は貼り付け済み	24	⑬	エンドモール	2
⑤	ブラケット A	2	⑭	L 型モール	1
⑥	ブラケット B	2	⑮	両面テープ	1
⑦	タッピングスクリュー A（M5 × 20）	4	⑯	ブラインドシール A	40
⑧	タッピングスクリュー B（M5 × 12）	4	⑰	ブラインドシール B	2
⑨	J ナット	2	⑱	PAC プライマー	1

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。

アドバイス この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

警告 **●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。**

注意 **●取付要領書を必ずお読みください。**

安全に作業を行うために

注意
- **純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。**
- **製品は丁寧に扱ってください。**
- **作業に適した服装で作業を行ってください。**

取り付けについて

警告 **●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。**

注意 **●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。**

使用上の注意事項

警告 **●設計荷重の範囲内で使用してください。**

注意
- **定期的な点検を行ってください。**
- **薬品などの付着に注意してください。**
- **路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。**

中古品の売買および譲渡や廃棄について

注意
- **同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。**
- **商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。**
- **商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。**

アドバイス **●商品の破棄は専門家に相談してください。**

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 **※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで**
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。 【保証について】www.jaos.co.jp/support/policy ▶

未塗装品の塗装について

⚠注意

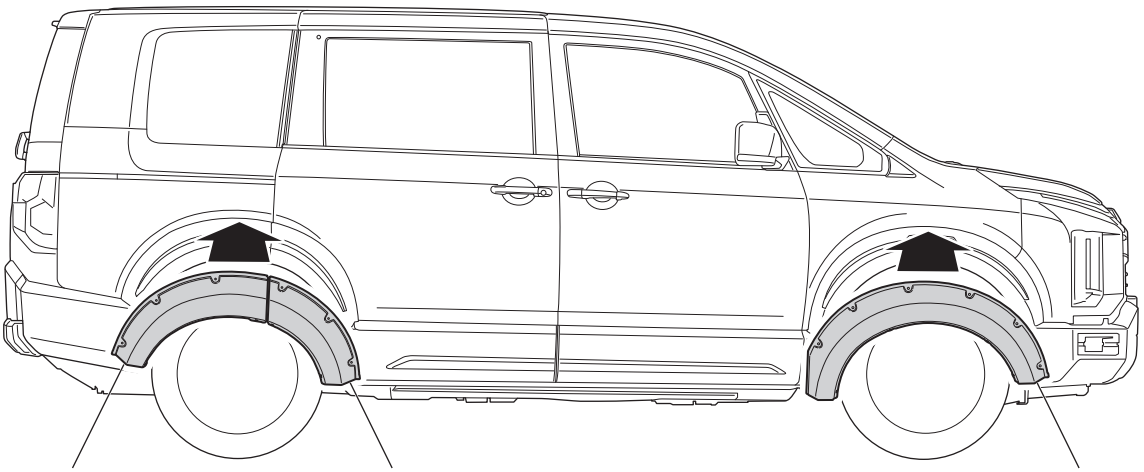
塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1.塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2.サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3.上塗り塗装を行う。
4.乾燥させる。

本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。
乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー／左右）
フェンダーガーニッシュ②（Rドア／左右）
フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー／左右）を塗装してください。　※塗装済みの商品は必要ありません。

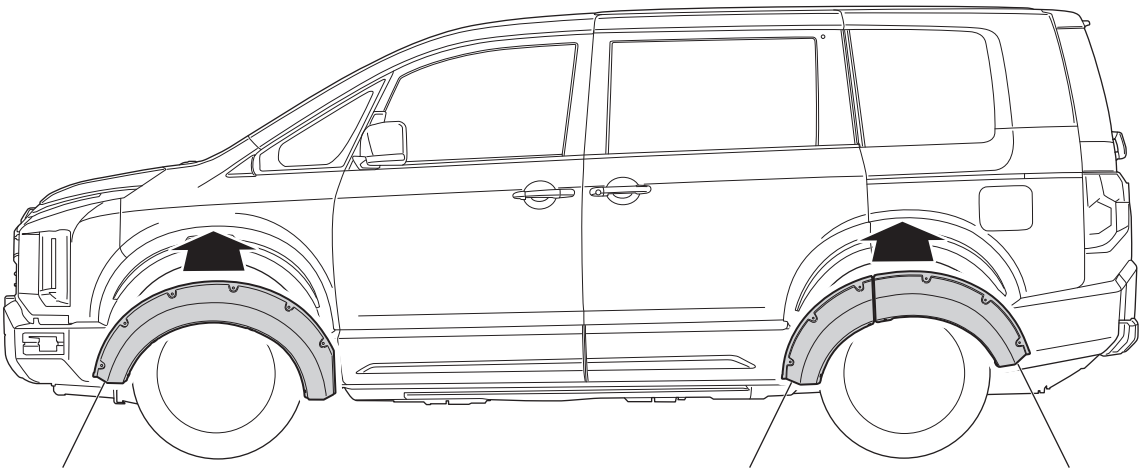
取り付け位置の確認　※〇の数字は本書の構成部品番号です。



フェンダーガーニッシュ③
（Rフェンダー／右）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-3

フェンダーガーニッシュ②
（Rドア／右）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-2

フェンダーガーニッシュ①
（Fフェンダー／右）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-1



フェンダーガーニッシュ①
（Fフェンダー／左）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-4

フェンダーガーニッシュ②
（Rドア／左）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-5

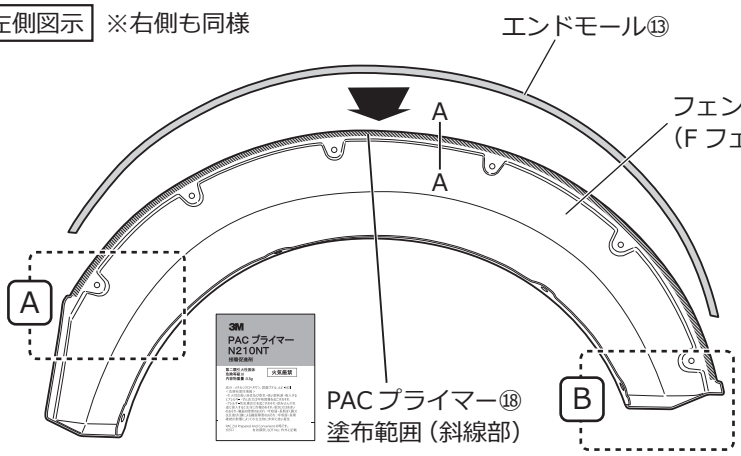
フェンダーガーニッシュ③
（Rフェンダー／左）
製品識別番号
JAOS > ABS < 135307-6

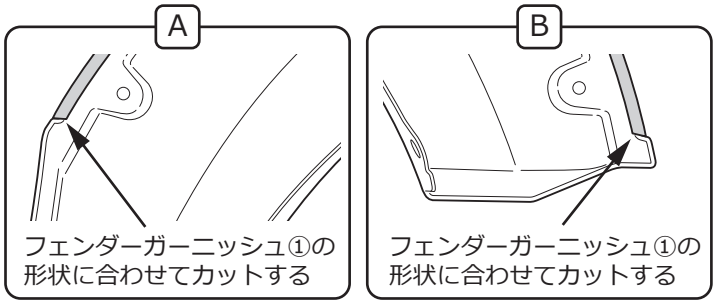
取付要領 ※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 製品の取り付け準備

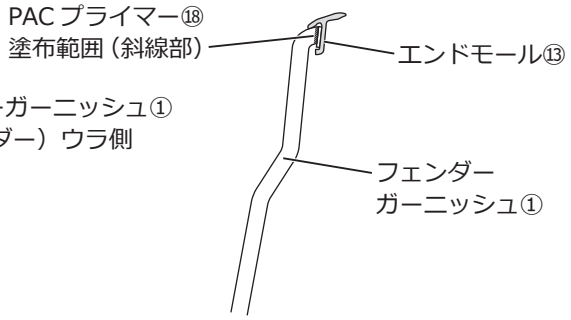
フロント側

左側図示 ※右側も同様





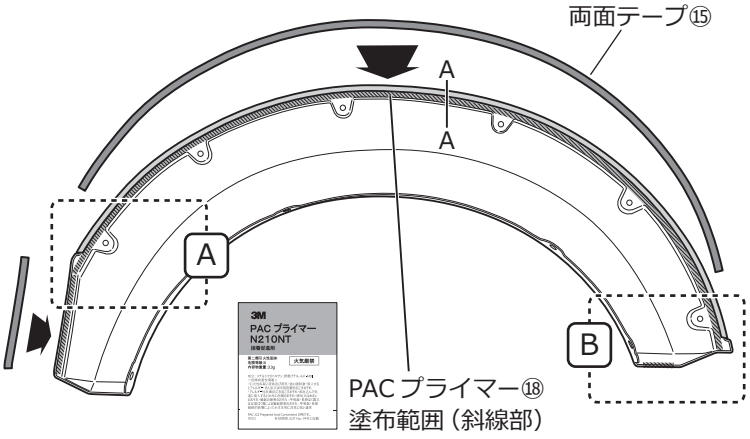
A - A断面

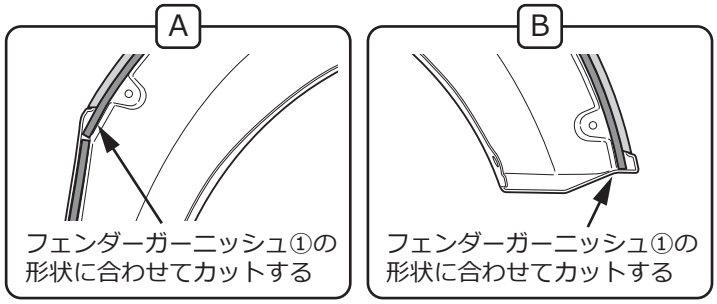


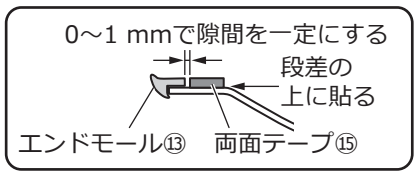
□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）のエンドモール⑬貼り付け面（斜線部）に、PACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、エンドモール⑬を貼り付けます。

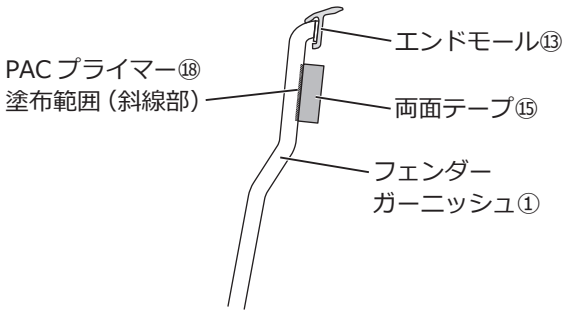
⚠注意 PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。







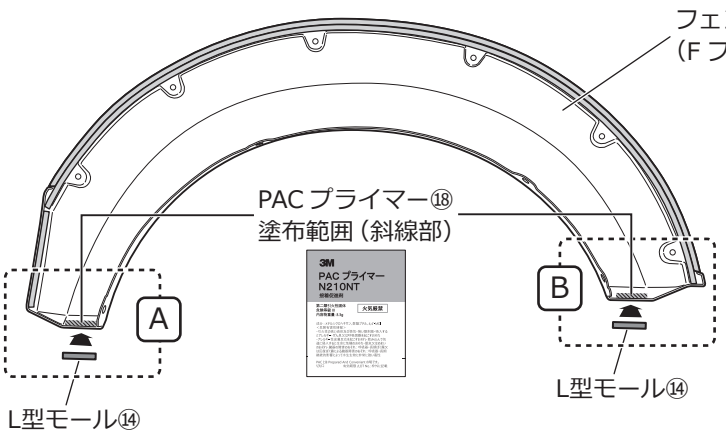
A - A断面

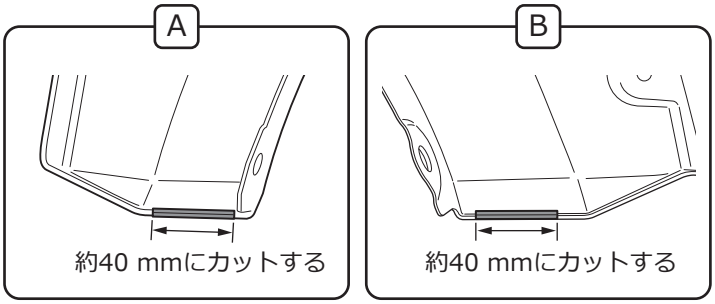


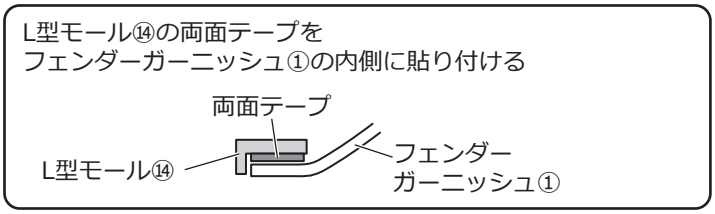
□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）の両面テープ⑮貼り付け面（斜線部）に、PACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、両面テープ⑮を貼り付けます。

⚠注意 PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。







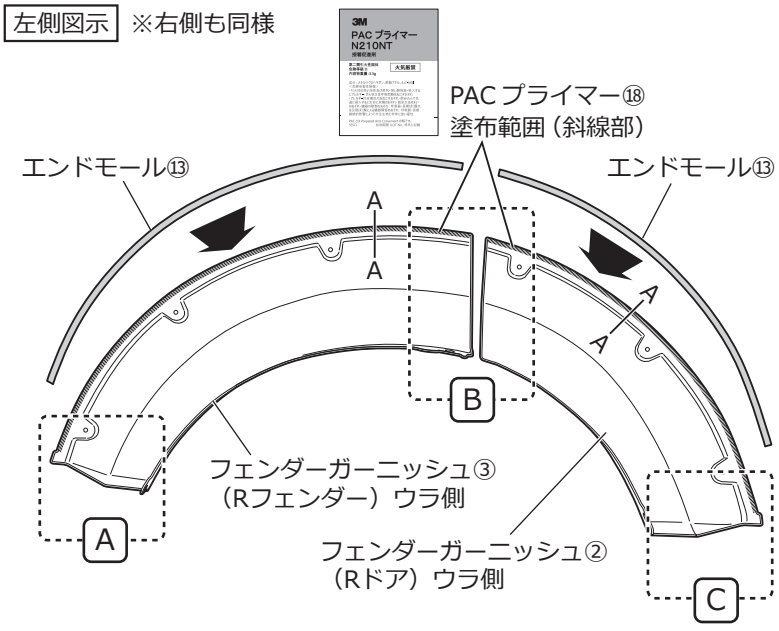
□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）のL型モール⑭貼り付け面（斜線部）に、PACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、カットしたL型モール⑭を貼り付けます。

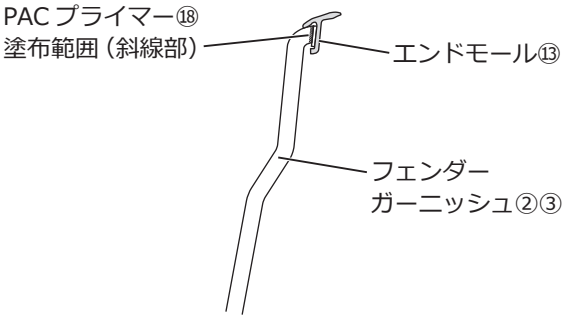
⚠注意 PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

リヤ側

左側図示 ※右側も同様



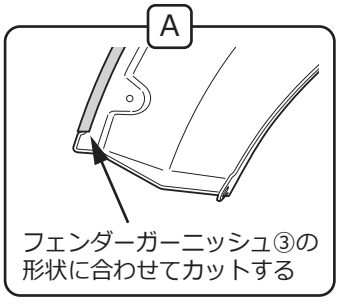
A - A断面

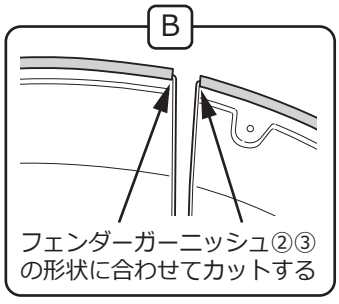


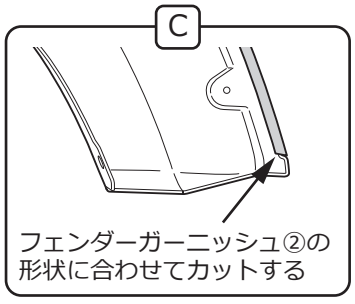
□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）のエンドモール⑬貼り付け面（斜線部）に、PACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

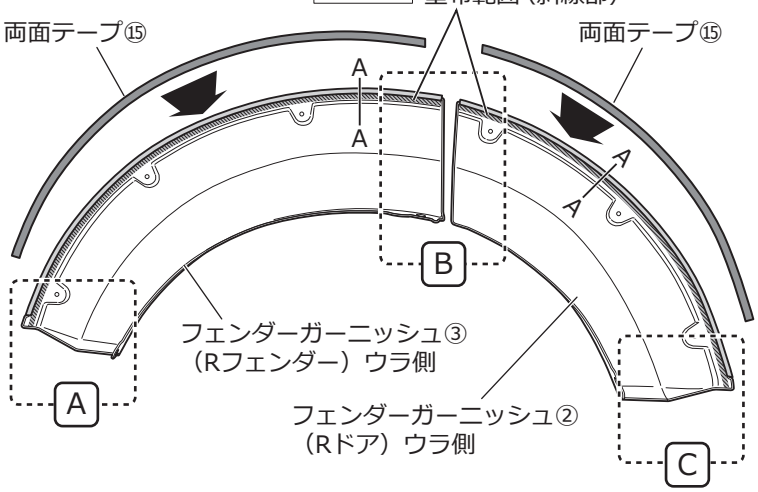
□図を参照し、エンドモール⑬を貼り付けます。

⚠注意 PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

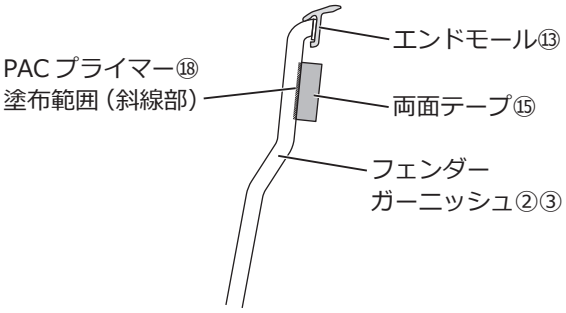








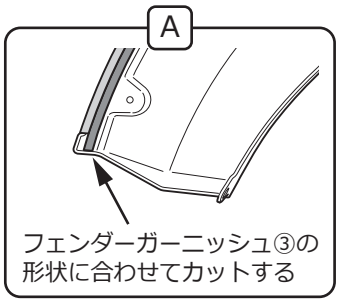
A - A断面

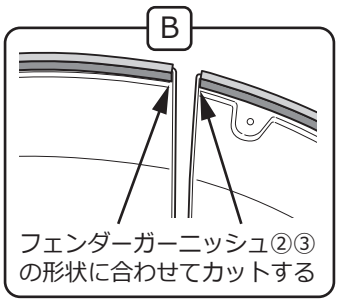


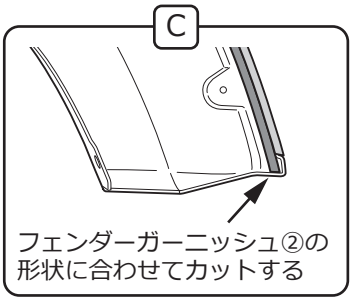
□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）の両面テープ⑮貼り付け面（斜線部）にPACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

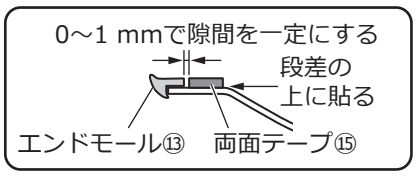
□図を参照し、両面テープ⑮を貼り付けます。

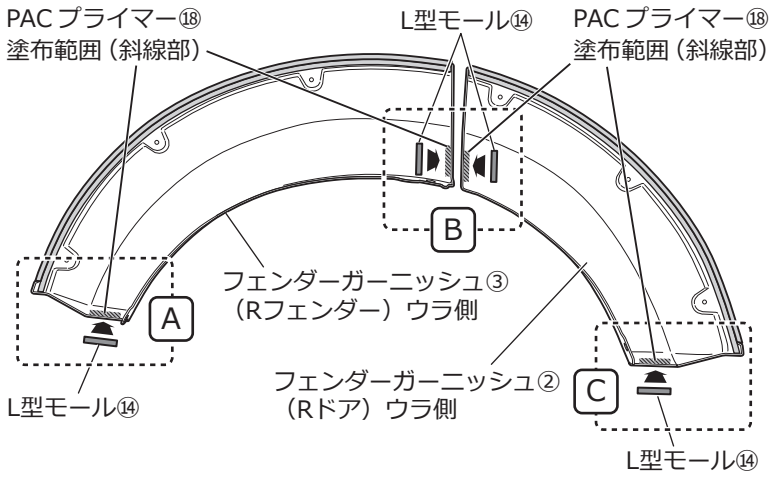
⚠注意 | **PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。**







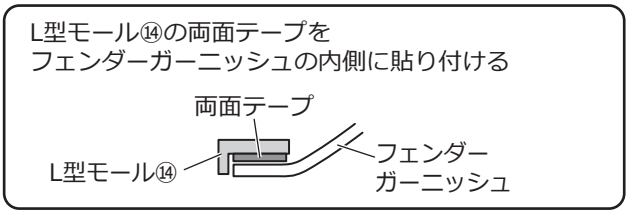


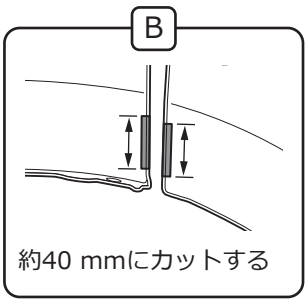


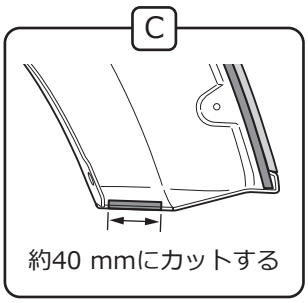
□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）のL型モール⑭貼り付け面（斜線部）にPACプライマー⑱を塗布します。
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、カットしたL型モール⑭を貼り付けます。

⚠注意 | **PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。**

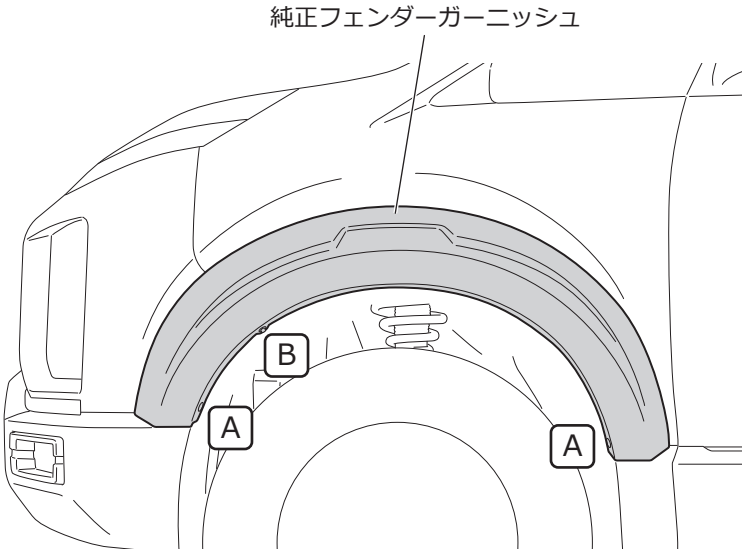






2. フロント側の取り付け準備

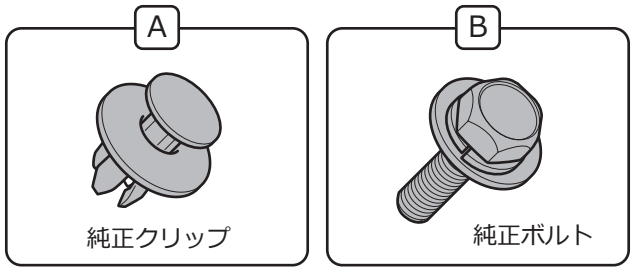
左側図示 ※右側も同様

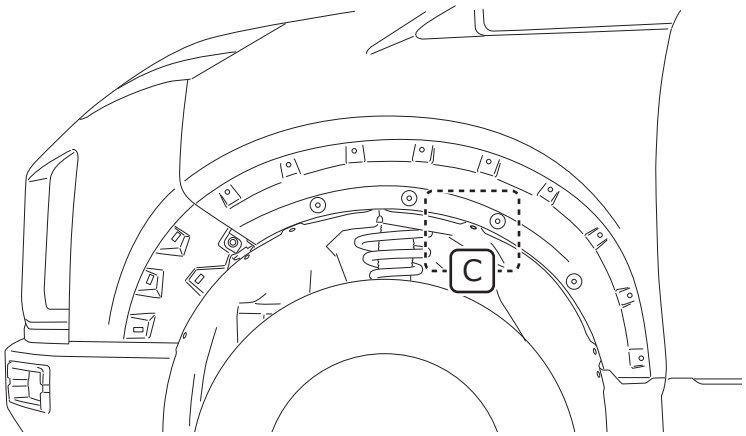


□図Aの箇所から純正クリップ、図Bの箇所から純正ボルトを取り外します。

□車両から純正フェンダーガーニッシュを取り外します。

アドバイス **取り外した純正クリップと純正ボルトは再使用しますので、紛失しないように保管してください。**





□図C部から純正クリップを取り外します。

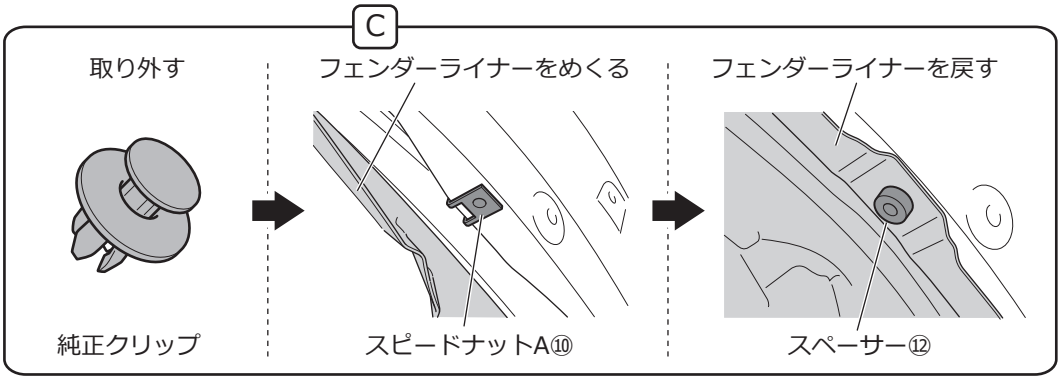
アドバイス **取り外した純正クリップは使用しません。**

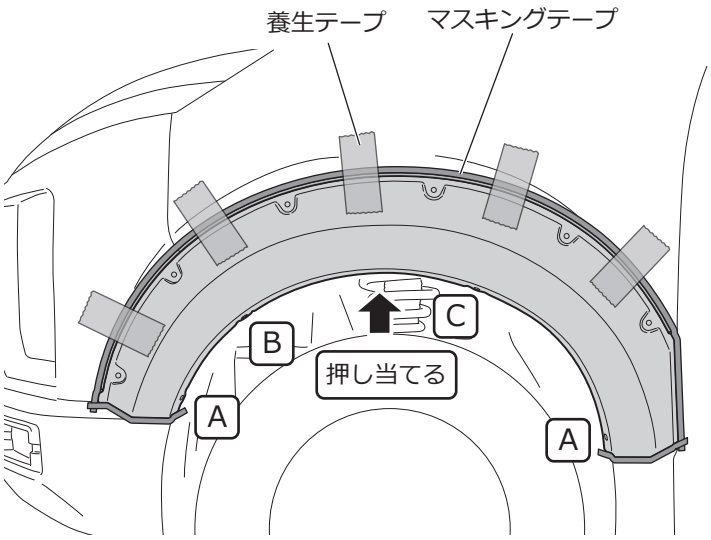
□図C部のフェンダーライナーをめくり、既存の穴に合わせてスピードナットA⑩を取り付けます。

注意 **スピードナットA⑩は「平らな面」が見える向きで取り付けます。**

□フェンダーライナーを戻し、スペーサー⑫取り付け部を清掃・脱脂します。

□穴位置に合わせて、スペーサー⑫を貼り付けます。





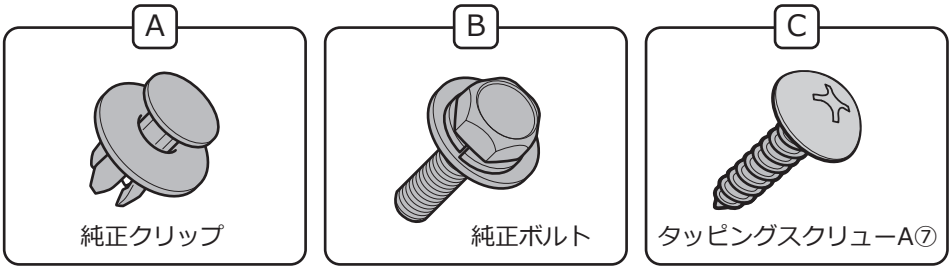
□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）を車両にあてがい養生テープで固定します。

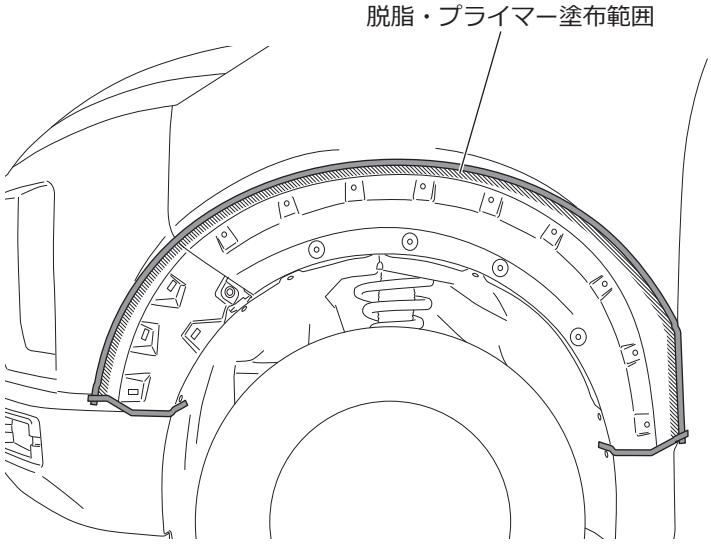
□図Aの箇所を純正クリップ、図Bの箇所を純正ボルト、図Cの箇所をタッピングスクリューA⑦で仮締めします。

アドバイス **「仮締め・仮組み・仮固定」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。**

□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

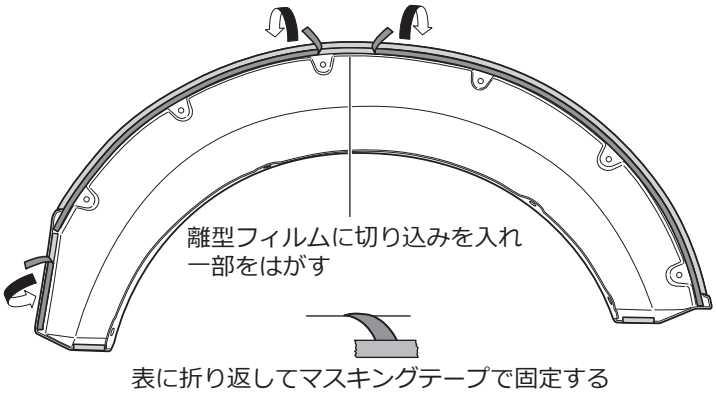
□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）を、いったん取り外します。





□両面テープの接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑱を塗布します。

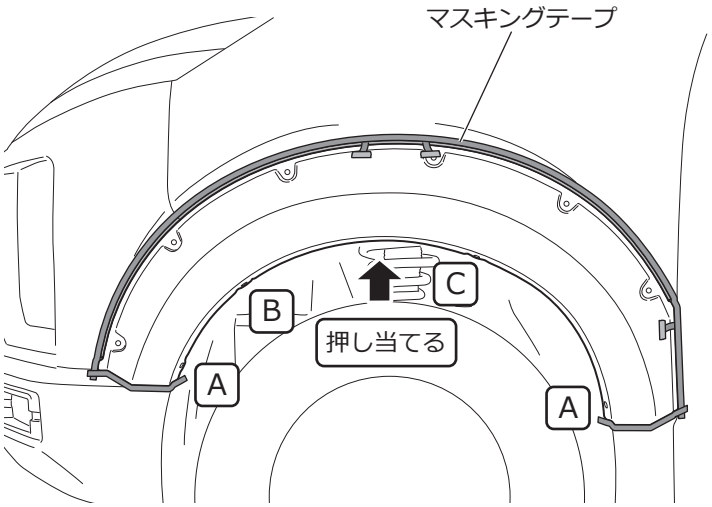
注意 **PACプライマー⑱はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。**

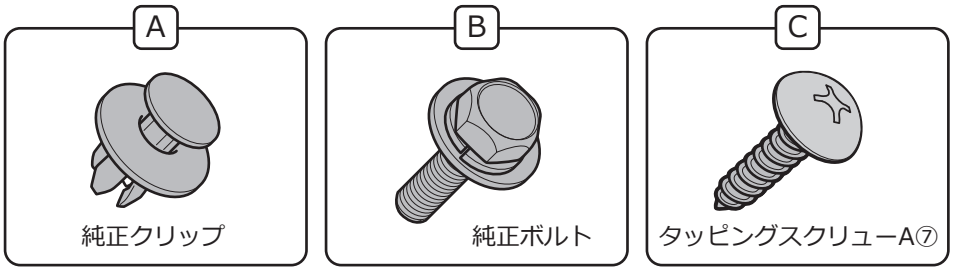


□製品ウラ側の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

3. フロント側の取り付け

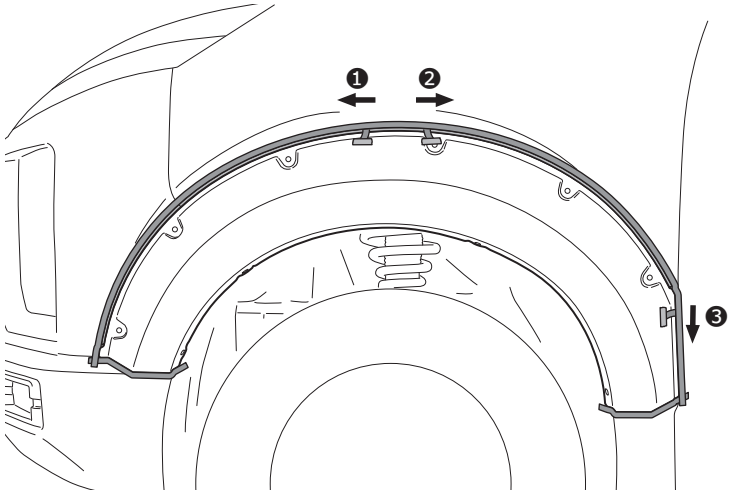
左側図示 ※右側も同様





□マスキングテープのマーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）を車両にあてがい、図Aの箇所を純正クリップ、図Bの箇所を純正ボルト、図Cの箇所をタッピングスクリューA⑦で仮締めします。

⚠注意 **スペーサー⑫が脱落しないように取り付けてください。**



□上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します（❶～❸）。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていた純正ボルトとタッピングスクリューA⑦を本締めします。

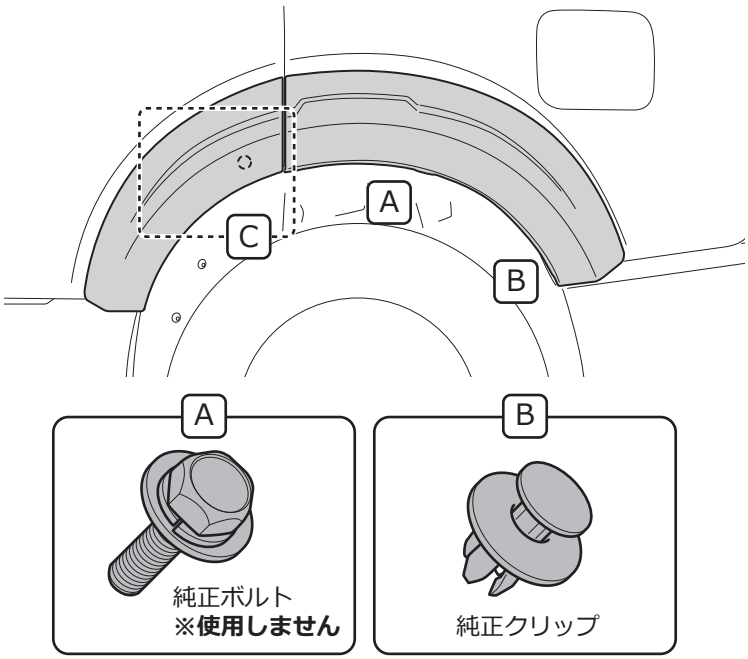
アドバイス **作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。**

両面テープの圧着は49 N（5 kgf）以上［車が少し揺れる程度］の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

4. リヤ側の取り付け準備

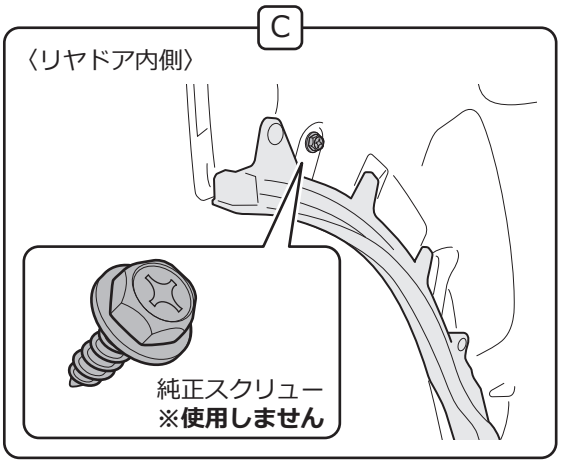
左側図示 ※右側も同様

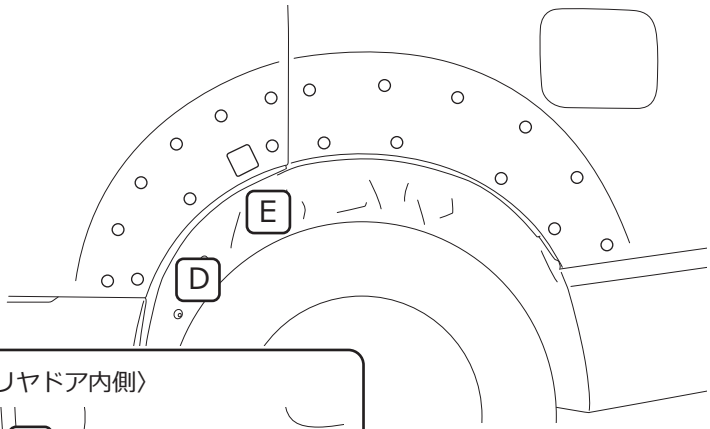


□図Aの箇所から純正ボルト、図Bの箇所から純正クリップ、図Cの箇所から純正スクリューを取り外します。

□車両から純正フェンダーガーニッシュを取り外します。

アドバイス | **取り外した純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。**





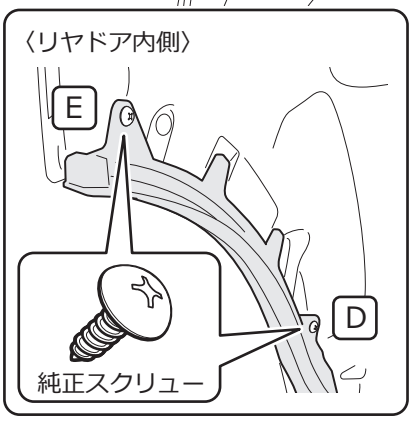
□リヤドア内側の純正スクリューをいったん取り外します。

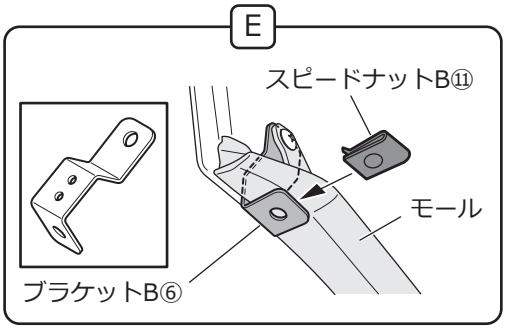
□純正スクリューの穴位置に合わせて図Dの箇所にブラケットA⑤、図Eの箇所にブラケットB⑥を、モールのあいだにはさみ設置します。

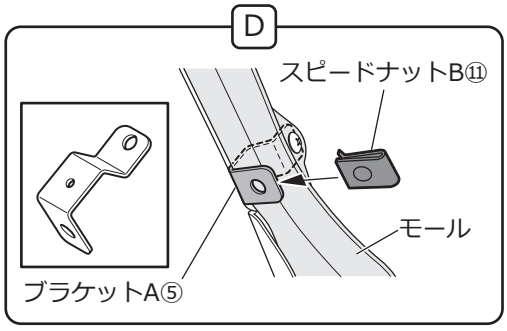
□純正スクリューを使用して、図Dの箇所にブラケットA⑤、図Eの箇所にブラケットB⑥を固定します。

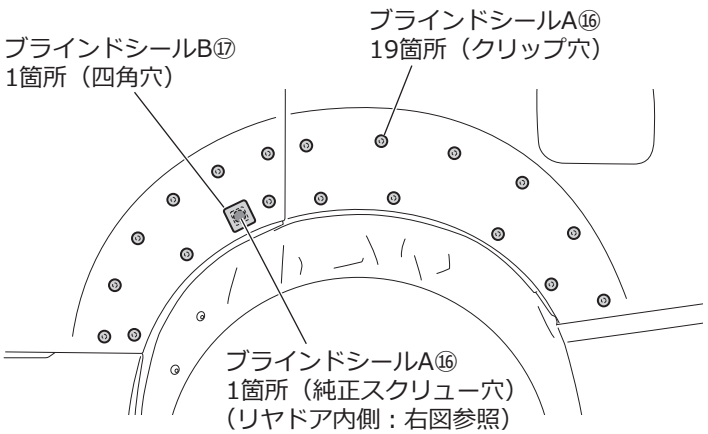
□図を参照し、ブラケットA⑤とブラケットB⑥にスピードナットB⑪を取り付けます。

注意 | **スピードナットB⑪は「平らな面」が見える向きで取り付けます。**



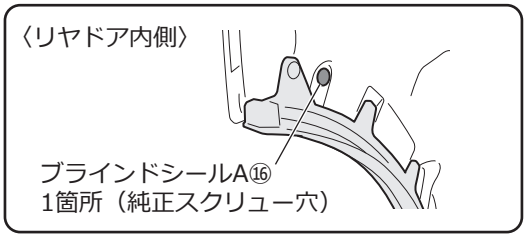




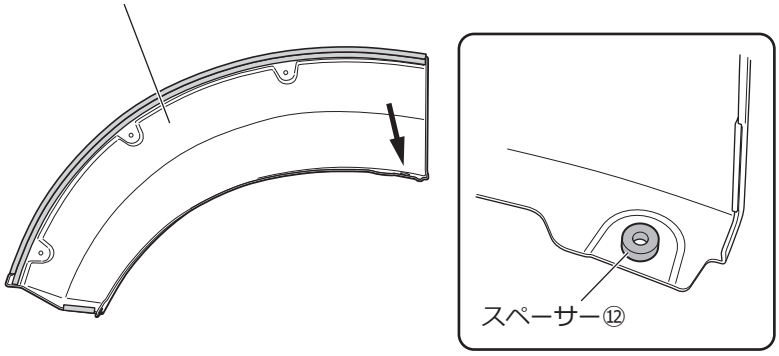


□クリップ穴（19箇所）と四角穴（1箇所）、リヤドア内側のボルト穴（1箇所）の周囲を清掃・脱脂し、ブラインドシールA⑯とブラインドシールB⑰で穴をふさぎます。

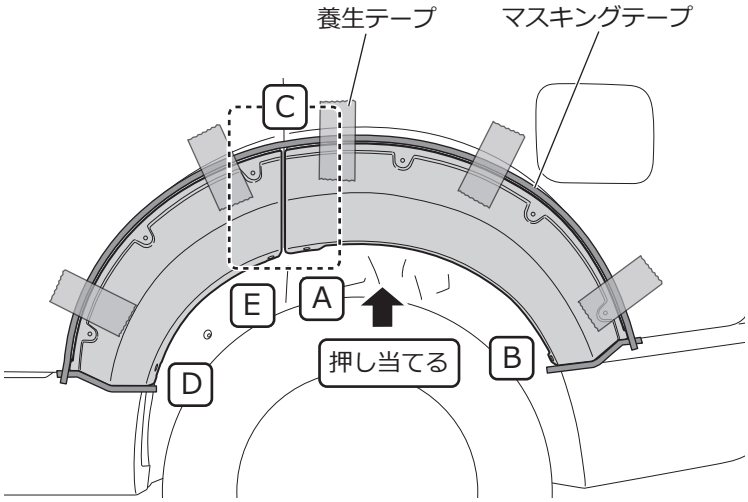
注意 | **ブラインドシールA ⑯ /B ⑰は穴が完全にふさがるように貼り付け、穴の周囲を指でしっかり圧着してください。**



フェンダーガーニッシュ③（R フェンダー）ウラ側



□フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）ウラ側のスペーサー⑫貼り付け面を清掃・脱脂し、スペーサー⑫を貼り付けます。

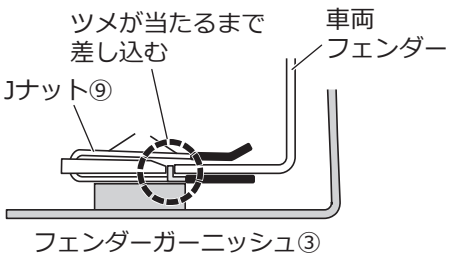


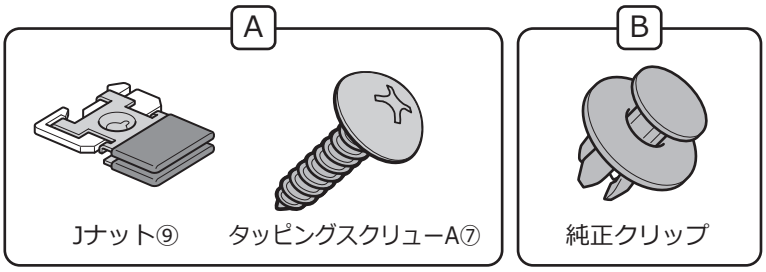
□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）を車両にあてがい、養生テープで固定します。

□図Bの箇所に純正クリップを差し込み固定します。

□フェンダーガーニッシュ③図Aの穴（スペーサー⑫）に合わせ、車両フェンダー部にJナット⑨を取り付けます。

注意 **Jナット⑨の取り付ける向きに注意してください。**

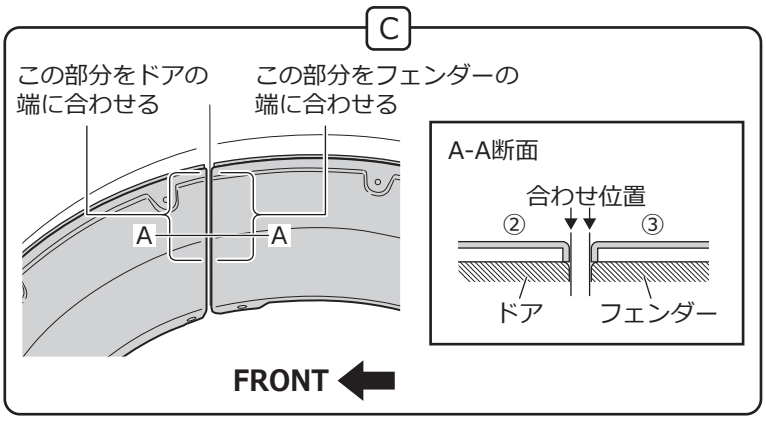




□図Aの箇所をタッピングスクリューA⑦、図D/Eの箇所をタッピングスクリューB⑧で仮締めします。

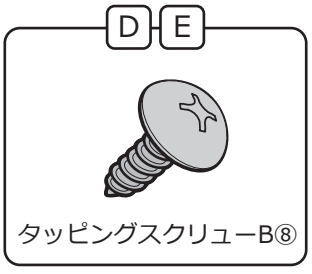
アドバイス **図Cの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。**

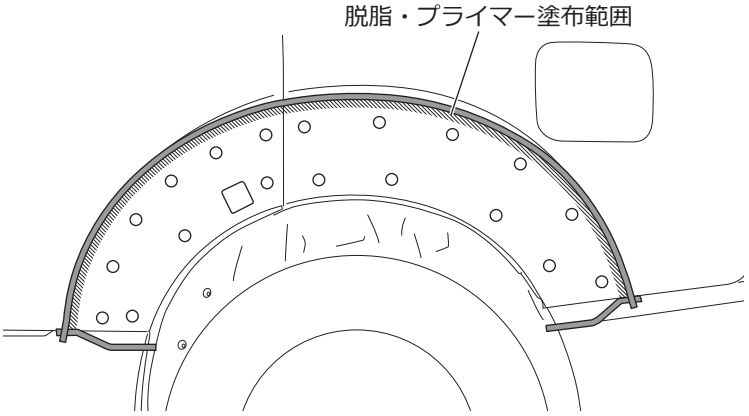
「仮締め」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。



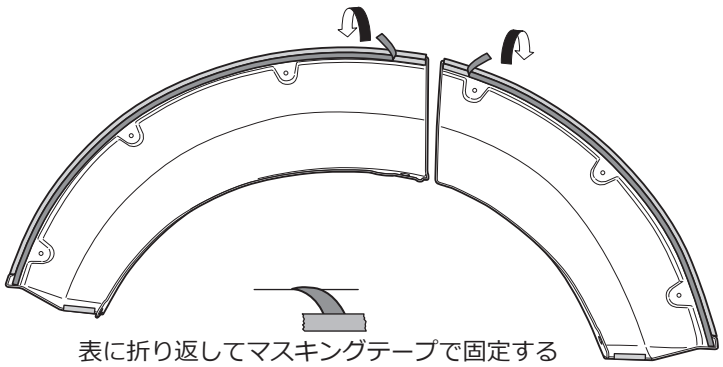
□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）を、いったん取り外します。



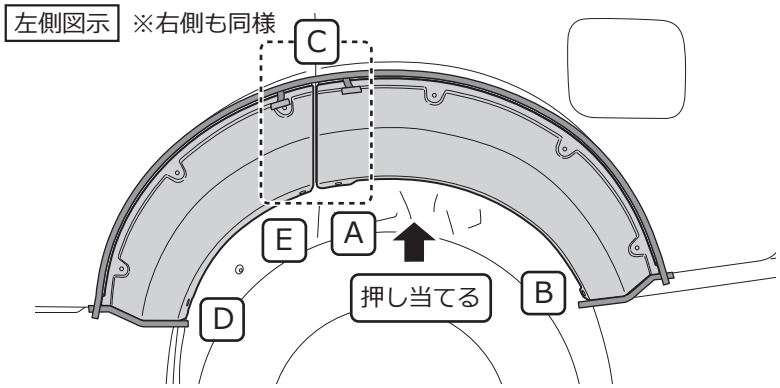


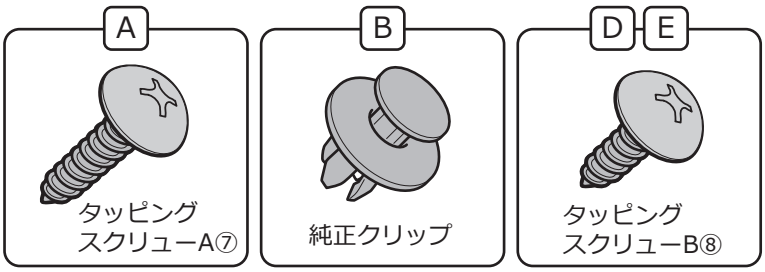
□両面テープの接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑱を塗布します。

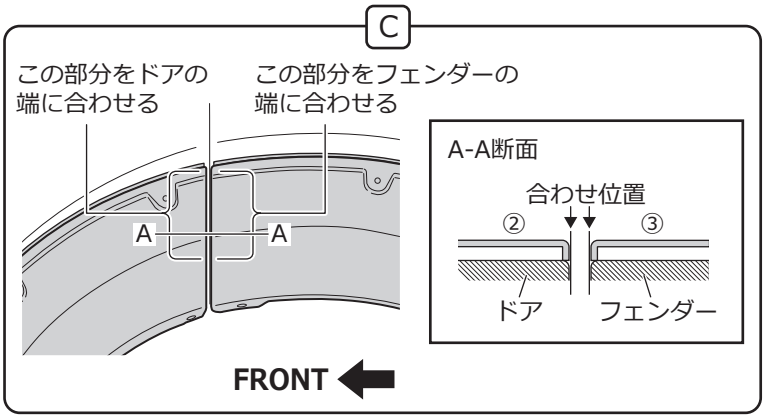


□製品ウラ側の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

5. リヤ側の取り付け







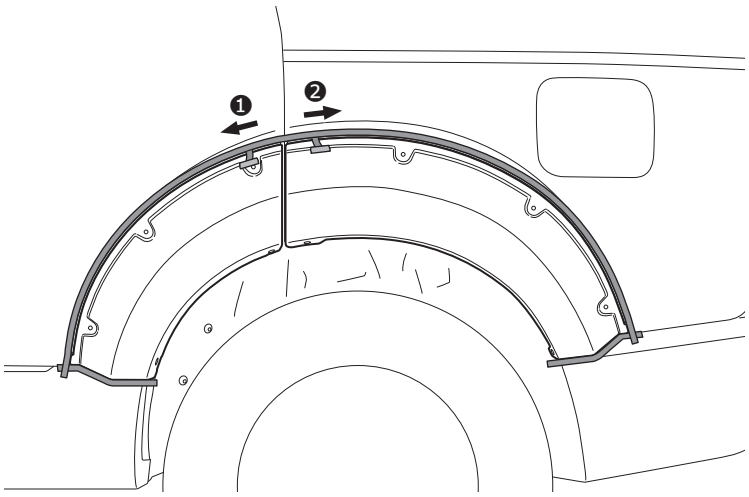
□マスキングテープのマーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）を車両にあてがい、図Bの箇所に純正クリップを差し込み固定します。

□図Aの箇所をタッピングスクリューA⑦、図D/Eの箇所をタッピングスクリューB⑧で仮締めします。

アドバイス

図Cの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。

「仮締め」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。



□上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します（❶～❷）。

□すべてのマスキングテープをはがします。

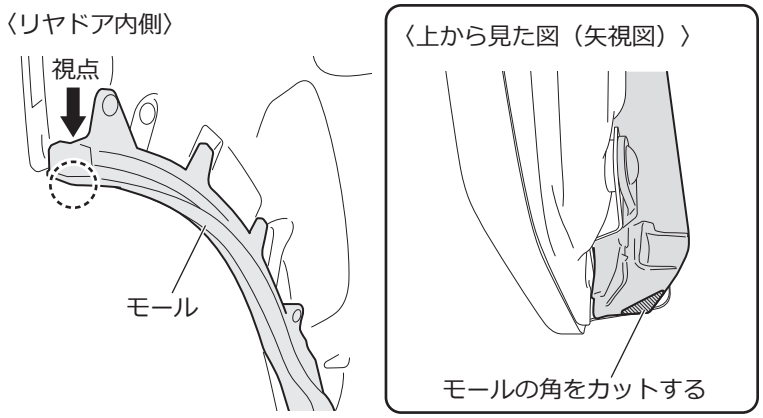
□仮締めしていたタッピングスクリューA⑦とタッピングスクリューB⑧を本締めします。

アドバイス

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N（5 kgf）以上［車が少し揺れる程度］の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

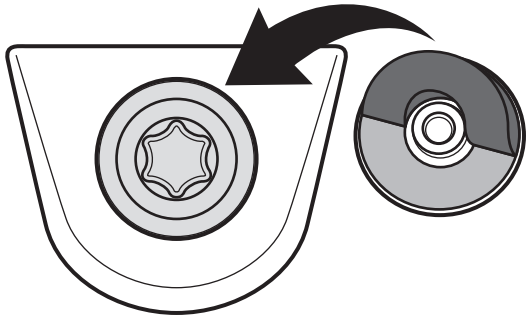


アドバイス

リヤドアを開閉した際にモールがフェンダーガーニッシュ③に当たる場合は、モールの斜線部を図のようにカットしてください。

6. ダミーボルトの貼り付け方法　※タフブラック塗装は貼り付け済みですので、この作業はしません。

ウラ側の離型紙をはがす



□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）、フェンダーガーニッシュ②（Rドア）およびフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）にダミーボルト④を貼り付けます。

- ●フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）
  片側6箇所、左右計12箇所
- ●フェンダーガーニッシュ②（Rドア）
  片側3箇所、左右計6箇所
- ●フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）
  片側3箇所、左右計6箇所

取り付け状態の確認

⚠注意　**作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。**